キャラクター名
シャーリー・クロックロック

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ エンジェルハィロゥ	ワークス	何でも屋	カヴァー	何でも屋
オプショナル		年齢	28	性別	女
覚醒	生誕	衝動	自傷	初期侵食率	33 %
出自	天涯孤独	経験	長期入院	邂逅	いいひと

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	6	0	0			6
精神	2	0	0			2
社会	0	0	1			1

HP	24
行動値	14
(非装備時)	14
戦闘移動	19
全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	3		ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
光の銃	射撃	6r+3	0	5		射程視界、射撃判定。(攻撃力Lv+2)
アトラクトライト	射撃	10r+3	0	10		光の銃+シャインブレード+光の指先+ピンポイントレーザー(装甲無視)+アフターエフェクト(そのラウンドの間対象が受けるダメージを+(LV*３)
ブレイクオブライト	射撃	10r+3	0	10		光の銃+シャインブレード+光の指先+ピンポイントレーザー(装甲無視)
ライトスプリント		10r+1				回避(神の目による知覚置き換え+光の指先)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

コネ:噂好きの友人	
コネ:UGN幹部	
携帯電話	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
光使い	P	N		
とある男性	P 信頼	N 不安		
両親	P 同情	N 無関心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P： 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
光の銃	3	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果：武器生成、装備。								
シャインブレード	3	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：所持、または装備している武器から一つ選択。そのシーンの間、選択した武器の攻撃力を＋(Lv+2)する								
コンセントレイト：エンジェルハイロゥ	2	2	メジャー	-	自身	自動	-	
効果：Ｃ値-Ｌｖ								
ピンポイントレーザー	7	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果：装甲無視ダメージ算出、ただし攻撃力を(LV)-5すること								
神の目	1	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果：知覚判定。このエフェクトを組み合わせてドッジを行える								
光の指先	2	2	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｱｸｼｮﾝ	-	-	-	Dロイス	
効果：組み合わせた判定ダイスLv+2個								
アフターエフェクト	2	3	メジャー	-	単体	対決	リミット	
効果：このエフェクトを組み合わせた攻撃でダメージを与えた場合、そのラウンドの間対象が受けるダメージを+(LV*３)する								
七色の直感	1	-	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果：これのおかげで感情の変化には聡いよー								
猟犬の鼻	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：あ、花粉の季節だｙへっくしゅん！！								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

まるで少年のような性格をしたUGNイリーガルの女性。どっかで支部長をやっているやつ(別所の雷光石PC)の相棒
年齢に比べて精神は少し幼いかもしれないがやるときはちゃんとお仕事をする、仕事だし
生まれた時からオーヴァードだったため、気味悪がった両親は彼女を捨てた。
そのまま孤児院に引き取られ普通の人間同然に暮らしていたが、孤児院が停電したある日、役に立てる！と意気込んで自分の力を使った結果また気味悪がられ化け物扱いされる。「なんで非難されているんだろう、自分がいけなかったのか。ああたぶんそうだな、全部私のせいだ」と思い込んだ彼女はその場で自殺を試みるも施設の職員に防がれなすがまま精神病院に入院させられる。
その病院で現在の相棒と出会い色々あって今に至る。私を私として受け入れてくれる人と出会ったから、もう大丈夫
相棒は支部長になったけど自分はイリーガル、ほらなんか、自由に動ける人材？も必要でしょ？というのが本人の談。なんだそりゃ
テンションがバカみたいに高い時がある

昔、とある小さい町で起こったFHエージェント絡みの事件で髪が燃えたので切った。もともとはポニーテールできるくらいの長さだったとか

「あ、名前ね。シャーリー、シャーリー・クロックロック。生まれは…まいっか、よろしく！」
「あ、すごい視える、飛んでる、花粉の季節だｎﾍｯｸｼｭﾝ」
「あー、体調悪いでしょー。バレバレだぞーはいおふとんにおはいりードォン！！！」(お布団をかぶせる)

「誰の光が届かないって！？もういっぺん言ってみろ！」

元ネタ:FF14の自キャラ